

aging is beautiful

BAA ニュース (2024.7月号)

既に猛暑日が続いている 2024 年の夏は、観測史上最も暑くなった昨年に匹敵する暑さになる可能性があるそうです。その原因の一つに地球温暖化の影響により地球全体で大気の温度が高いことが挙げられます。この影響は気温だけでなく頻繁に発生し大きな災害を引き起こしている集中豪雨の原因にもなっています。地球温暖化は将来の予測が困難な不確実性の時代を象徴する一つの現象であり、人生 100 年時代に豊かで有意義な人生を送るうえで大きな問題となっています。そんな問題を漠然とした不安でなく課題としてとらえその解決に向けて各人が行動できるようにサポートするのがライフデザイン・アドバイザー (LDA) です。現在、第 35 期の LDA 養成講座を開催中で、今月には新しい LDA が誕生する予定です。資格取得後はビューティフルエージングの実現に向けて活躍されることを期待しています。また、「LDA の会」の会員相互の交流や研究会・分科会にも積極的に参加し活用していただきたいと願っています。そして、今までの LDA の皆様と同様に BAA の活動を支えていただければ有り難いです。

今月の BAA スケジュール

BAA ではリアル及びオンラインでの開催をしておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。尚、「オンラインが初めての方」には操作方法などをご案内いたします。メールでお気軽にご連絡ください。

★ BAA はリモートワークで業務を行っております。電話でお受けできないこともございます。その時はメールでのお問い合わせをお願い致します。

<7月> (*印: 本号に詳細を記載しております)

- ◆ 7月14日(日) BAA 人生100年時代の実践セミナー*
- ◆ 7月17日(水) BAA 三鷹ネットワーク大学講座*
- ◆ 7月19日(金) BAA 第35期ライフデザイン・アドバイザー養成講座(5日目)*
- ◆ 7月20日(土) BAA 第35期ライフデザイン・アドバイザー養成講座(6日目)*
- ◆ 7月23日(火) BAA 太極拳教室*
- ◆ 7月24日(水) LDAの会 4水会*
- ◆ 7月25日(木) LDAの会 投資研究会

<8月>

- ◆ 8月8日(木) BAA 人生100年時代の実践セミナー
- ◆ 8月20日(火) BAA お話の会*
- ◆ 8月21日(水) BAA 三鷹ネットワーク大学講座
- ◆ 8月21日(水) LDAの会 関西世話役会
- ◆ 8月28日(水) LDAの会 4水会
- ◆ 8月30日(金) LDAの会 相続研究会

☆状況につきましては、下記担当者にメールでお問い合わせを頂きたく、宜しくお願い致します。
<各担当連絡先>・・・「初めてのオンライン」の方は、以下メンバーに連絡ください。

- ◆ BAA イベント（大相撲観戦、お話の会、ぶらり街歩き、囲碁大会、観劇会 除く音楽祭、太極拳）
⇒ 埴 猛：hanawa@baa.or.jp 又は 北村 満：kitamura@baa.or.jp
- ◆ BAA 実践セミナー、三鷹ネットワーク大学講座、太極拳教室 ⇒ 大庭 和夫：ooba@baa.or.jp
- ◆ BAA エクステンションセミナー、LDA 養成講座、マイライフデザイン研修、シポジウム、講演会
⇒ 埴 猛：hanawa@baa.or.jp
- ◆ 音楽祭、4水会、LDA 分科会・研究会等 ⇒ 濱田 俊一：hamada@baa.or.jp

第35期ライフデザイン・アドバイザー養成講座を開催中

BAAの主たる事業の一つである第35期ライフデザイン・アドバイザー（LDA）養成講座を6月21日から7月20日までの金曜日と土曜日の6日間にわたり10講座を開講中です。

昨年に引き続き今回も会場開催に加え、オンラインでも受講可能なハイブリッド形式で実施しております。今回は講師の声もピンマイクとオンライン用音声ケーブルを使用して講師がどこに移動されてもオンライン受講者に声が届くようにしました。

また、業務等で欠席された受講者にはクラウドを利用した録画を視聴していただくことにしました。今回の受講者は前回よりも半数に近い7名でしたが、皆さん真摯に前向きにかつ明るく楽しく取り組んでいます。また、LDA有資格者も講座単位の分割受講で延べ5講座に参加しています。

今回もワークスタディ、グループミーティング、ロールプレイなどを実施していますが、オンライン参加者にもオンライン用のカメラを使用して会場の受講者と一緒に参加していただいています。まだ終了していませんが、受講者の皆様から提出された7講座までの「聴講の記録」では多くの気づきや知識習得、考え方の変容、今後の行動や自己研鑽目標などにつながったと好評価をいただいております。「人生100年時代」では益々一人ひとりが自律的にライフデザインをすることが必要になっています。それを支援するライフデザイン・アドバイザーを養成するLDA養成講座の重要性は一段と高まっています。今回の受講生全員が無事にLDA資格を取得されて今後活躍されることを期待しております。尚、次回の8月号では、受講者の皆様の感想を掲載する予定です。



今年の講義風景

LDA会員向け「第35期LDA養成講座」の分割受講のご案内

一昨年からはLDAの皆様にもLDA養成講座の講座毎の分割受講ができるようにいたしました。これはLDA養成講座が世の中の動きに対応して内容が変化しており、LDAの皆様から継続教育（学び直し、学び加え）として講座単位の分割受講を希望する声が多く、そのニーズに応えるものです。

尚、LDAの新規取得を目指す養成講座受講者にはLDA有資格者と共に学ぶことは刺激を受け、LDAの活動に触れる良い機会でもあると考えます。

実施要領は以下の通りです。LDAの皆様には継続学習の場として是非活用をお願いいたします。

1. 第35期LDA養成講座スケジュール [こちらをクリックしてご参照下さい](https://x.gd/1haNz)⇒【 <https://x.gd/1haNz> 】

第5日 7月19日 (金)	9:00~12:30	組織と個人が協働で取り組む「キャリア自律」 の実践 立花 一元 (ICHIGEN CAREER BRIDGE 代表)	ミドル&シニア社員の「キャリア自律」を応援する企業の事例を中心に、グループワークによる気づきや学びを深めて、LDA としての実践力を高めます。
	13:30~17:00	ダイバーシティとインクルージョン 櫻井 香織 (NPO 法人アーチ・キャリア)	これからの社会の中でのダイバーシティの重要性を理解します。更に女性活躍の方向性とあるべき姿を洞察します。グローバル企業で実践してきた経験を含めて現状と将来を提言します。
第6日 7月20日 (土)	9:00~15:00	豊かな人生と交流分析 下平 久美子 (株) REFINE 代表取締役社長)	「私はOK、あなたもOK」を哲学とする心理学「交流分析」はコミュニケーション学の集大成です。自他の心の特性を知る「自我状態・対話分析・人生態度・ドライバー」などの理論と分析があります。心の呪縛を解き、自らが書き上げた人生脚本に気づき書き換える、WIN/WIN の人生を歩むための講座です。

2. 実施要領 会場と ZOOM のハイブリッドで実施 (どちらかを選択してください)

3. 申込期限 第5日、第6日 : 7月12日(金)

4. 受講料 ①「豊かな人生と交流分析」 7,500円
②上記以外の講座 5,000円

5. 受講人数 LDA 養成講座で新規取得を目指す養成講座受講者を優先します。

※お申込みはこちらから⇒ [2024年度第35期 LDA 養成講座分割受講申込書 \(google.com\)](https://www.google.com)

講座報告『マイライフデザイン研修』

今回は新しく企画して2023年11月から開講し、2024年6月に全8講座が終了した「マイライフデザイン研修」の最後の講義からのご報告です。

「人生100年時代のマネープランの必要性」

KNR 大庭 FP 事務所代表 大庭 和夫 LDA 第19期

人生100年時代と言われる現在、マネープランの必要性についてお話させて頂いた。

マネープランとは、人生100年を見据えたライフプランを作成し、収入がどの位見込めるのか?、支出(出ていくお金)はどの位になるのか?を見積りし、不足部分をどう捻出していくかを考えることにあります。今回は、ライフプランを作成する上で必要な「ライフイベント表」「キャッシュフロー(CF)表」「世帯主にもしものことが起きた場合の遺族に対する必要保障額の計算」等をお話して、不足すると予測される資金についての資産運用(資産形成)について、税制優遇制度を活用したiDeCoおよびNISAの活用について解説した。



【マネープランの位置づけ】

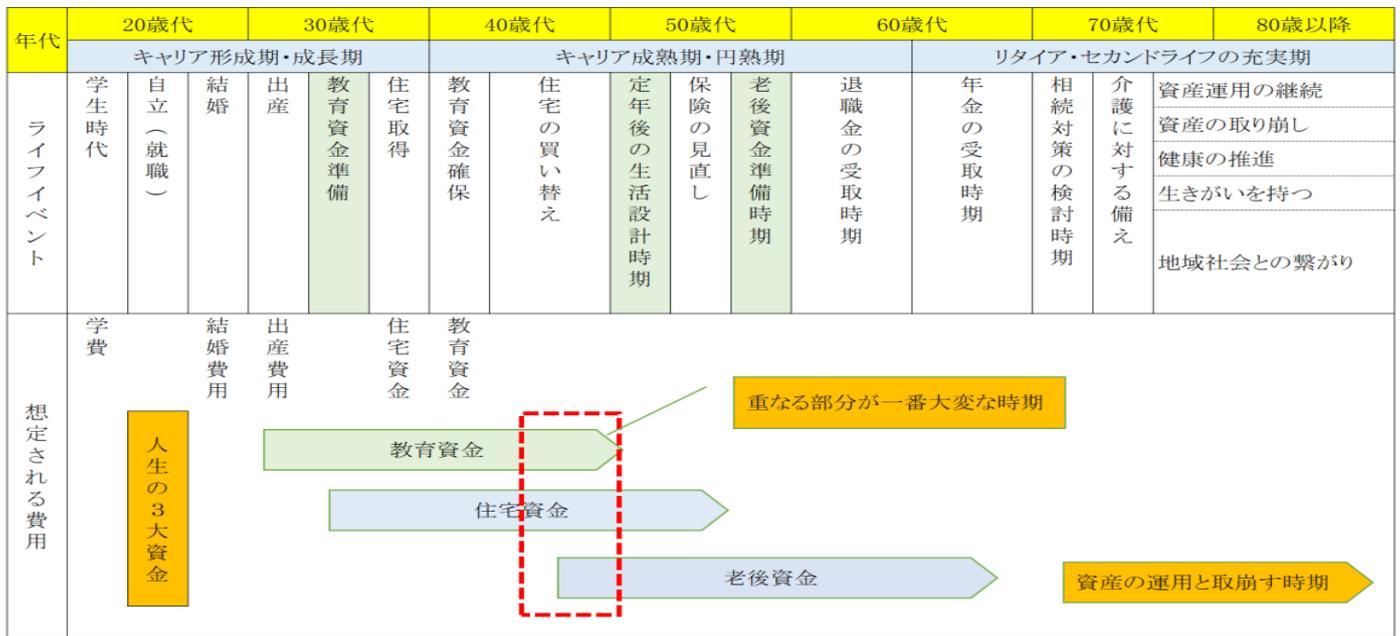
マネープランとは、人生の3大資金と言われている「子供の教育費用」「住宅の購入費用」「老後の生活資金」など、将来どの位の費用が発生し、収入が得られるのかを早い段階から見積りし、収入・支出のシミュレーションを行い計画することを言う。

マネープランの位置づけについては、ライフプランを考えるうえで、ライフイベント表を作成しイベントに掛かる費用を見積り収入と支出の関係を把握し生涯不足すると予測される金額をどう調達していくか、特に、シニアの3大資源「生きがい・健康・経済(老後の生活費)」の内、老後の生活費については早い時期

から対策を考える必要性があることを解説した。

【ライフイベントを考える】

ライフイベントを考える場合は、個々人（家族を含めた）の価値感に基づいた、イベント（出来事）を時系列的に書き出し、イベントに掛かる費用を見積もることが必要である。



【ライフイベントに掛かる費用の目安】

ライフイベントには、多くの出費が伴うが、統計機関による目安金額を下表のとおり纏めた。特に介護（統計では介護期間平均で5年1ヵ月になっている）費用については、一人当たり500万円位かかると言われており注意が必要である。

結婚費用	約371万円	結納・婚約から新婚旅行までにかかった総額（全国推計値）	出典：ゼクシィ結婚トレンド調査2022	
出産費用	約48.2万円	出産費用の総額：入院料・室料差額・分娩料・検査・薬剤料・処置他	出典：厚生労働省2022	
教育資金	約929.8万円	幼稚園から高校まで公立、大学のみ私立（1人当たり）	出典：文部科学省平成28年度「子供の学習費調査」	
住宅購入費	約3,719万円 約4,848万円	建売住宅 マンション	住宅の平均購入価格	出典：住宅金融支援機構2022年度フラット35
老後の生活費	約37.9万円/月 約25万円/月	ゆとりある老後生活費の平均額 高齢夫婦無職世帯の支出	出典：生命保険文化センター2022年調査	
介護費用	約8.3万円/月	介護保険受給者1人当たり費用額	出典：生命保険文化センター2021年調査	

【ライフイベント表の作成】

個々人（家族を含む）の将来に向けたライフイベントを時系列的に一覧表に表し、各イベント毎に想定される予算額を見積って見える化を図る。

※ ライフイベント表の作成事例

年	家族の年齢						ライフイベント	費用予測 (万円/お金)
	本人	配偶者	1子	2子	父	母		
2024年	50	48	20	19	80	78	教育費	400万円
2025年	51	49	21	20	81	79	教育費	320万円
2026年	52	50	22	21	82	80	教育費、1子大学卒業	320万円
2027年	53	51	23	22	83	81	教育費、2子大学卒業	160万円
2028年	54	52	24	23	84	82	持家リフォーム	300万円
2029年	55	53	25	24	85	83	自家用車買換	200万円
2030年	56	54	26	25	86	84		
2031年	57	55	27	26	87	85	一子結婚	100万円
2032年	58	56	28	27	88	86		
2033年	59	57	29	28	89	87	二子結婚	100万円
2034年	60	58	30	29	90	88	定年・再雇用、退職金受領	
2035年	61	59	31	30	91	89	海外旅行	300万円
2036年	62	60	32	31	92	90	配偶者定年	
2037年	63	61	33	32	93	91		
2038年	64	62	34	33	94	92	雇用期間満了	
2039年	65	63	35	34	95	93	公的年金受給開始	
2040年	66	64	36	35	96	94	自家用車買換	200万円
2041年	67	65	37	36	97	95	公的年金受給開始	
2042年	68	66	38	37	98	96		
2043年	69	67	39	38	99	97		
2044年	70	68	40	39	100	98		

1. 作成時点の「年」を縦軸に記載します。
(今回は 70 歳までを記載しましたが、100 歳まで作成することをお勧めします)
2. 家族の年齢を「年」に合わせて記載します。
(ご両親と同居の場合は、併せて記載してください)
3. 想定されるライフイベントを年齢に合わせて記載します。(できる限り洗い出してください)
4. イベントに合わせて、費用を見積ります。
(統計資料の数値を参考に見積りましょう)

【世帯主にもしもの時があった場合の遺族の必要保障額の計算】

世帯主にもしもの時があった場合は、残された遺族の方が途方にくれないよう準備を考えておく必要がある。どのくらいの財産を用意したらいいのかの計算式は以下の通りになる。

1. 遺族の生活資金の計算

- (1) 夫死亡時の死後整理資金(葬儀費用等)
- (2) 末子が大学を卒業するまでの生活費 = 現在の生活費 × 0.7 × 12 月 × 年齢 (22 歳 - 末子の現在の年齢)
- (3) 子供の教育資金
- (4) 子供の結婚資金援助等
- (5) 妻の老後の生活資金 = 現在の生活費 × 0.5 × 12 月 × 年数 (末子大学卒業時の妻の平均余命)
- (6) 住宅ローンなどの債務

2. 準備できる資金の計算

- (1) 遺族年金
- (2) 死亡退職金・弔慰金
- (3) 現在の貯蓄額
- (4) 妻が今後働いて得る収入
- (5) 不動産収入などその他の収入

3. 必要保障額の計算 $3 = 1 - 2$ で算出する。

※不足分の対策方法としては、生命保険の活用を案内した。

【ライフプラン表(キャッシュフロー(CF)表)の作成】

ライフプラン表(CF表)は、ライフイベントに合わせて現在から将来(100歳まで)の収入と支出を見積り年間の収支状況を把握していく。手順としては以下の数値を押さえておく。

1. 年間の収入を把握する。

- (1) 可処分所得の計算 = 年間の収入金額 - (所得税 + 社会保険料 + 住民税) で算出する。
- (2) 厚生年金や退職金・企業年金などの収入金額を見積もる。
- (3) その他の収入が見込める場合は加味する。

2. 年間の支出金額を把握する

- (1) 支出項目(基本生活費、住居関連費、車両費、教育費、保険料、その他の支出等)毎に算出する。
(家計簿をつけることを勧めた)
- (2) 大型支出が想定される場合は見積もる(リフォーム、大型家電商品、旅行等)
- (3) 介護費用など想定される場合は見積もる。

3. キャッシュフロー表の作成と対策を考える

(金額の単位:万円) ※小数点以下第1位を四捨五入して表示しているため、合計値に若干の差異が生じる場合があります。

年齢	西暦	2024	2025	2026	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2047	2048	2049	2050	2051	2054	2072	2073	合計
(世帯主)太郎様	50	51	52	58	59	60	61	62	63	64	65	66	73	74	75	76	77	80	98	99		
(配偶者)花子様	48	49	50	56	57	58	59	60	61	62	63	64	71	72	73	74	75	78	96	97		
一郎様	20	21	22	28	29	30	31	32	33	34	35	36	43	44	45	46	47	50	68	69		
陽子様	19	20	21	27	28	29	30	31	32	33	34	35	42	43	44	45	46	49	67	68		
年初の現預金の額	500	114	-185	-393	-339	-285	1,569	2,031	1,920	1,709	1,498	1,429	460	332	204	78	-45	-422	-1,762	-1,838		
勤労収入	600	600	600	600	600	600	350	350	350	350	350	350										8,350
配偶者年収	100	100	100	100	100	100	100	100	100													1,300
退職金合計						1,800	574															2,374
年金													150	311	352	352	352	352	352	352	352	12,054
その他収入																						
定期収入																						
臨時収入																						
児童手当																						
収入合計(A)	700	700	700	700	700	2,500	1,024	450	350	350	500	311	352	352	352	352	352	352	352	352	24,077	
3大支出																						
保険料																						
教育費	399	312	312																			1,179
住宅費	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	95	95	95		7,291
日常生活費	360	360	360	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	14,688
その他支出																						
定期支出																						
臨時支出																						
社保																						
社会保険料	114	114	114	114	114	114	53	53	53	53	56	38	40	40	38	35	36	38	38	38	38	2,815
所得税	9	9	9	40	40	40	17	17	16	16	22	13	7	7	7	8	8	8	8	8	8	658
税金	1,082	975	975	622	622	622	537	537	537	546	519	515	515	513	510	512	428	428	428	428	428	26,631
年間収支(A-B)	-382	-275	-275	78	78	1,878	486	-87	-187	-187	-45	-206	-163	-163	-161	-158	-160	-76	-76	-76	-76	-2,554
資産運用:投資額(C)	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24										384
資産運用:取り崩し額(D)													35	35	35	35	35	35	35	35		524
資産運用:運用益	1	1	4	5	6	6	7	7	8	9	9	5	4	4	3	2	0					139
資産運用の資産額合計	24	49	74	237	266	295	325	356	368	420	462	426	228	197	166	134	102					
世帯主確定拠出年金資産額	327	355	382	554	584	614																
配偶者確定拠出年金資産額																						
現預金の増減(A-B+C+D)	-386	-299	-299	54	54	1,854	462	-111	-211	-211	-69	-173	-128	-128	-126	-123	-125	-41	-76	-76	-76	-2,414
現預金の利息	114	-185	-484	-339	-285	1,569	2,031	1,920	1,709	1,498	1,429	1,256	332	204	78	-45	-170	-464	-1,838	-1,914		
年末の現預金の額																						

キャッシュフロー表で、年末の預貯金残高が赤字になる場合は、家計破綻になるので対策を考える。

※ 収支改善策としては、収入金額を増やすか支出を減らすしか方法はなく、上記事例では就労年数を夫婦とも10年間増やした対策事例を紹介した。

【資産運用・資産形成で収入を増やす】

上記キャッシュフロー表で将来不足すると予想される金額を増やす手段として、現在保有している「**お金**」や今後収入する「**お金**」に働いて貰うことが必要であり、老後資金を増やすための資産運用（形成）として、税制優遇制度を活用した iDeCo と NISA について提案した。

1. iDeCo（個人型確定拠出年金）の活用

iDeCo は、20 歳以上 65 歳未満の方が加入でき、資産運用の税制優遇制度では最も優れている制度になっている。加入制限や掛金等の制限はあるが、可能な方には是非とも活用することをお勧めした。

(1) 掛金

- ①原則として、毎月最低 5,000 円から（1,000 円単位で自由に設定できる）拠出限度額（職業等により異なる）まで掛金を積み立てることができる。
- ②積立期間は、20 歳から 64 歳まで可能である。
- ③掛金拠出金全額が所得控除の対象になる。

(2) 運用時

運用時の運用益には税金が課税されないのので複利効果がある。

(3) 受給

- ①原則として、60 歳から老齢給付金が受け取れる。（原則 60 歳未満では引き出しはできない）
- ②受取方法は、全額一時金又は年金、一部一時金・一部年金の選択ができる。
- ③一時金で受取る場合は退職所得控除が年金で受取る場合は、公的年金等控除が適用される。
- ④75 歳までには、必ず受給請求すること。請求しない場合は、法務局に供託される。

2. NISA 制度の活用

NISA は 2024 年 1 月 1 日以降従前の制度が大きく改訂され、より使い勝手が良くなった。改訂内容を説明するとともに NISA の活用を勧めた。

(1) 新 NISA の概要

項目	つみたて投資枠	成長投資枠
最大利用可能額	1,800万	内数として1,200万円
年間投資上限額	120万円	240万円
非課税保有期間	無期限	
制度選択	併用可	
制度実施期間	2024年1月から制度恒久化	
対象年齢	18歳以上	
購入方法	積立	スポット・積立
対象商品	長期・積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・ETF・公募株式投信・REIT等

※非課税保有期間の無期限化

※口座開設期間の恒久化

※年間投資枠の拡充

つみたて投資枠：年間 120 万円

成長投資枠：年間 240 万

※非課税保有限度額（生涯）は全体で

1,800 万円（簿価）

※途中売却しても翌年には枠が復活する。

(2) 新 NISA の税制優遇

生涯投資枠（簿価ベース）限度額 1,800 万円から生じる運用益は非課税となる。

【公的社会保険制度を考える】

ライフ（マネー）プランを考える上で必要になることは、社会保険制度の内容を確認することが必要である。今回のセミナーでは、以下の項目について説明した。

1. 公的年金制度

- ①老齢基礎年金 ②老齢厚生年金 ③年金の繰り上げ・繰下げ受給 ④在職老齢年金 ⑤遺族年金
⑥障害年金

2. 医療保険制度

- ①健康保険制度 ②雇用保険制度 ③労災保険制度

【資産の承継（贈与・相続）を考える】

資産の承継方法として、以下の3つの制度について概要を説明した。

1. 生前贈与の活用

2024年1月1日以後発生する生前贈与の相続税計算時の持ち戻し期間の改訂について説明した。

2. 民事信託の活用

民事信託を活用した財産の承継方法について概要を説明した。

3. 相続による遺産の承継

- ①相続発生後のスケジュール ②遺言書の種類と特徴 ③基礎知識について概要を説明した。

BAA 秋の講演会のお知らせ

「宮城まり子先生講演会予告」

今年度の BAA 秋の講演会では臨床心理学、キャリアカウンセリングなどの権威で、BAA の副会長も歴任された宮城まり子先生にご講演いただく予定です。まだ、詳細については未定ですが以下の要領で開催いたしますので、是非会員の皆様にはご参加いただきたくお知らせいたします。

1. テーマ 「組織内キャリアから生涯キャリアへの転換を考える」
2. 講演者 宮城まり子先生
3. 日時 11月10日（日）14:00～16:00
4. 会場 機械振興会館地下3階研修室1 東京都港区芝公園3-5-8
5. 実施方法 会場とオンラインのハイブリッドで開催

6. 参加費 BAA 会員 2,000円 非会員 3,000円
7. 募集人数 100名
8. 申込期限 11月1日(金)

講座案内「人生100年時代の実践セミナー」
～人生を自分らしく豊かにするために～

人生100年時代と言われる現在、これからの人生を自分らしく豊かにするための情報提供を目的に、「働き方」「学び方」「生き方」「資産形成・運用」「相続・贈与」「キャリアデザイン」「ライフデザイン」「地域活動(人的交流)」など毎月幅広い話題を取り上げて開催します。学びを始めるのに時期はありません。沢山の方の参加をお待ちしています。

7月講座 【朗読の愉しみ】

【講座概要】

皆様は、ラジオなどで朗読を聴かれたことがあると思います。耳から入ってくる言葉でイメージする世界は、本を読んでイメージするのとはまた違った味わいがあるのではないのでしょうか。耳から入る言葉で自分なりの映像を浮かべていると思います。自分で感情を込めて声を出して朗読するとき、聴くあるいは本で読むのとはまた違って、より深くその作品を味わい、感じることができます。今回の実践セミナーでは、どのように朗読の題材を選び、どのように準備をし、どのように練習をするのか、そして朗読を通じてもたらされるいろんな効用をお話しします。今回のセミナーでは、一編の小説も語りますので、一緒に、朗読の愉しさと面白さを味わっていただければと思います。

【講師】 楯 兼次 先生 【元住友化学株式会社勤務 LDA2 期生】

- ◆ 日時：7月14日(日) 14:00～15:30 (いつもと時間滞が変わっています)
- ◆ 開催方法：オンライン(ZOOM)で開催します
- ◆ 申込締切：7月11日(木)
- ◆ 申込先：事務局大庭宛てメール「ooba@baa.or.jp」(後日、URLをご案内いたします)
 - ◆ こちらからでも申込できます⇒ [BAA実践セミナー\(7月回\)申込書\(google.com\)](#)
 - ◆ ①名前(ふりがな) ②メールアドレス ③その他(会社・所属・LDA・紹介者・入会など)
- ◆ 受講料：会員1,000円、会員外1,500円

※シニアセミナーは2024年度から名称を【人生100年時代の実践セミナー～人生を自分らしく豊かにするために～】に改称し、現役で働いている方にも参加して頂く内容にしています。

講座案内「三鷹ネットワーク大学」

BAAが社会貢献活動として、三鷹ネットワーク大学に提供している寄付講座です。「人生100年時代を考える」を講座タイトルとして開催しています。

7月講座 【60歳からのキャリアデザイン】

【講座概要】

「『60歳からの生き方』について、どれだけ自覚的であるか?」。これからの日本で生きていく私たちにとって、とても大切なポイントだと思います。50代、60代以上の方で現在企業に勤務中の方およびリタイア後の方を対象として、客観的に今の60代以上が置かれている状況を確認し、キャリアデザイン(自立・自律)の重要性をかみしめ、そして、主観的に各自の今後の生き方を考えるきっかけ作りをしていきます。講座の目標は、「モヤモヤをワクワクへ」です。

【講師】新倉 昭彦 先生 【ビジネスコーチ】

- ◆ 日 時：7月17日(水) 15:00~16:30
- ◆ 開催場所：三鷹ネットワーク大学 教室
- ◆ 受講料：無料・・・三鷹市民でなくても参加できます。
- ◆ 申込先：三鷹ネットワーク大学 URL [三鷹ネットワーク大学 \(mitaka-univ.org\)](http://mitaka-univ.org)
事前に申し込みが必要です、上記URLから登録し申し込み下さい。TEL：0422-40-0313

B A A 総 会 の 開 催 報 告

2024年度定時総会が開催される

2024年度定時総会が、6月7日(金)に日本赤十字本社ビルで開催されました。議題は、2023年度事業報告及び決算報告、監事監査報告および2024年度事業計画及び予算、役員人事について審議され、いずれも承認されました。審議の概要につきまして下記の通りご報告いたします。

1. 2023年度事業報告、決算報告

主たる事業のLDA養成講座では初めて会場とオンラインのハイブリッドで開催しました。また、LDA有資格者の学び直しの分割受講を2022年に引き続き実施しました。また、初めて個人向けの「マイライフデザイン研修」を企画し、月1回の頻度で8講座をLDA会員が講師を担当して実施しました。エクステンションセミナーをはじめ各種セミナーも計画通り開催いたしました。更に、「LDAの会」の相続研究会による相続シンポジウム、投資研究会によるオープンセミナーも実施しました。OB交流事業も新たに音楽祭や太極拳教室などを開催し、延べ参加者は前年よりも40%増となりました。毎月開催の三鷹ネットワーク大学寄付講座、15回連続となる埼玉県立鴻巣高等学校への就職支援講座などの社会貢献事業も継続して実施いたしました。収支決算は事業収益は増収となったものの、会費の減収などが影響して、残念ながら収支は昨年に引き続き赤字となりました。2024年度も収益環境は更に厳しくなることが見込まれることから、収支改善が喫緊の課題となっています。

2. 2024年度事業計画、予算

個人向け「マイライフデザイン研修」の継続に加え、企業向けの「ライフデザイン研修」を計画しております。更に、秋には宮城まり子先生の特別講演会を実施する予定です。LDA養成講座をはじめ各種セミナーやエクステンションセミナー、実践セミナーは地域に限定されることのないオンライン開催やハイブリッド開催も取り入れて開催します。また、OB交流事業や幅広い社会貢献も継続して実施してまいります。新しく導入した会員システムやSNSを利用した幅広い情報発信をするとともに会員の拡充に取り組みます。収支予算は、経常収益845万円ー経常費用934万円で、当期経常損益は89万円の赤字となる見込みです。収益の改善には引き続き全力で取り組んで参ります。

3. 2024年度役員人事について

2024年定時総会から2026年定時総会までの任期で役員が承認され、総会後の臨時理事会にて以下

の役員が決まりました。尚、全員が重任となりました。

代表理事 (BAA 会長)	隅 修三 (東京海上日動火災保険株式会社 相談役)
専務理事	埴 猛 (日立製作所出身)
理事	奥村 彰太郎 (株式会社リクルート出身)
理事	福尾 知永 (東京ガス株式会社 人事部 人財センター長)
監事	堀之内 英明 (ソニー株式会社出身)

B A A イベントのご案内

今回は会員の皆様が口ずさんだ昭和の歌謡、心に残る名曲の数々を聴きながらその魅力を探る「お話の会」をご案内いたします。また、104回を数える「囲碁大会」などその他のイベントも企画しておりますので多くの方のご参加をお待ちしております。

1. 第5回 太極拳教室

- ・日 時 : 7月23日 (火) 16:15~17:45
- ・場 所 : 高円寺区民センター (建物名: セシオン杉並) レクリエーション室 (地下1階)
- ・会 費 : 1,000円 (会員以外1,500円) 会場で集金します。
- ・募集人員: 12名 (先着順)
- ・申込締切日: 7月20日 (土)

2. お話の会 8月「人生、歌がある! 戦後歌謡の流れを辿る」

～ 時代を彩った作家と歌手 ～

- ・内 容 : 戦前戦後を通じて昭和の時代は外国からの音楽を始め日本の歌謡曲も続々と誕生し多くの人達によって歌われました。同時にレコード会社を中心としたプロ集団 (作曲家・作詞家・編曲家・歌手・録音技術など) の台頭により音楽が産業として確立されました。一度は耳にし、口ずさんだ思い出の歌がたくさんあります。あの頃のことを振り返り、心に残る名曲の数々をご一緒に楽しみながら、それは誰がどのように作り、どう歌われたものだったのか時代を象徴するヒット曲を手掛かりにその魅力の源泉に迫ります。制作の背景、作品の与えた影響など皆さんとご一緒に共有します。
- ・講 師 : 榊原 敏秀 氏 [ライフデザイン・アドバイザー]
1947 東京都出身。大卒後レコード会社に入社、邦楽・洋楽各部門の企画制作及び楽曲のセールスプロモーションに従事し全国を駆け巡る。著作権業務・音楽普及活動の推進など。音楽療法カウンセラー、メンタル心理ミュージック・アドバイザー。
- ・日 時 : 8月20日 (火) 10:00~11:30 (11:30~13:00 レストランで講師を交えて会食、ワイン飲み放題つき)
- ・場 所 : 星陵会館 (千代田区永田町 2-16-2) 日比谷高等学校隣
- ・会 費 : 4,500円
- ・申込締切日: 8月9日 (金)

3. 第104回「囲碁大会」

- ・日時：9月5日（第1木曜日）12:30～16:30（受付開始 12:00）
- ・場所：日本棋院・有楽町囲碁センター（東京都千代田区有楽町2丁目101 東京交通会館9階）
- ・競技方法：各自の持ち点数により、上位者からAクラスBクラスCクラスに分け、各クラスの中で3局対局（組合せは籤引）とします。対局時間は80分（1人40分ずつ）とし、全て対局時計を使用します。
- ・会費：2,000円（昼食お弁当はありません）感染防止のため囲碁センター内での食事はできませんので、各自昼食を済ませてからの参加をお願い致します。
- ・募集人員：50名
- ・申込締切日：8月16日（金）

4. 第56回BAA大相撲観戦会 2024年九月場所

- ・日時：2024年9月20日（金） 13日目、15時集合
- ・会費：4,800円（通常料金 5,000円）
- ・募集人員：50名
- ・申込締切日：既に締め切りました。

☆各種イベントの申込み メール又はFAXでお願いします。

- ・申込先：事務局 北村宛 メール：kitamura@baa.or.jp FAX：03-3437-2510
- ・申込み要領：希望のイベントに参加されるメンバー全ての方の①から⑥を記入下さい。
①お名前（ふりがな）、②メールアドレス、③電話番号、④イベント名（観劇・囲碁大会・お話の会・大相撲など）、⑤個人会員または会員企業名、⑥その他（連絡事項など）

L D A の 会 活 動 報 告

ライフデザイン・アドバイザーの認定者643名の活躍の紹介欄です。同期会・分科会（研究会）・支部活動状況や会員の皆様の情報などを紹介します。

1. 4水会

6月の4水会は内山晃氏（個人会員）による『「ボートフィッシング（釣って・食べて）」～高級魚を釣って料理して～』でした。ボートフィッシングの計画・実行の行程を素晴らしい写真とともにご紹介頂きました。夏休み前、海のレジャーの魅力満載のお話に大満足のひと時でした。

7月の4水会は 山中 佐智氏（BAA個人会員、薬剤師、太極拳師範）による 新企画！

「薬の話をしましょう（仮題）」～その薬 大丈夫？～ です。

山中氏は太極拳師範として現在、健康推進グループ太極拳教室の講師を務められています。

今回、長年、薬剤師として活躍されてきた経験から、薬の効果、疑問や不安などについてお話頂くことになりました。この機会にぜひ皆さんご参加ください。

なお、4水会後は続いてカラオケ会が開かれます。こちらにもぜひご参加ください。

- ・日程：7月24日（水）15:00～16:30
- ・開催方法：対面開催
- ・会場：港区施設 麻布区民センター2階会議室

・申込先：濱田まで (hamada@baa.or.jp)

2. 分科会・支部活動状況

(1) 相続研究会

代表 池上 義雄

- ・活動名称：相続に関する勉強会
- ・開催日時：2024年6月14日(金) 19時00～20時40分
- ・開催場所：オンライン (ZOOM) 開催
- ・参加人数：8名
- ・内容：「生前・死後の諸手続き」の資料のフォームや記載内容等につき意見交換した。

2024年度内完成を目標に、今回取り決めを行い改めて作成する所定のフォームにより8分野の情報整理を次回までに行うこととした。8月25日までに各担当分野の資料を共有化し

8月30日(金) 19:00からの研究会で確認、作成を進める。

会員活動報告『2024年度「対話の会」を開催』

今回はBAAの個人会員で厚生労働省認定「キャリアコンサルタントのための質問力UP研修」講師、および「対話の会」月例会の主催をされています干場 進氏の2024年度の「対話の会」をご案内いたします。2023

年度は「男女平等について考えよう、話し合おう！」

のメインテーマで月1回で7回実施されました。今年度は「会話を、仕事を、人生を面白くする質問力！」

をメインテーマに8回開催される予定です。正確に伝える、伝わるコミュニケーションには質問力が必須です。LDAだけでなく個人会員の皆様も豊かで充実した人生を送るための質問力を磨いてみませんか！

尚、BAAは「対話の会」を後援していますので、BAA会員は参加費が半額になっております。参加される場合はBAA会員であることをお伝えください。



2024年度「対話の会」のご案内！

2024年度メインテーマ

「会話を、仕事を、人生を面白くする質問力！」

加速する変化と多様性を特徴とする21世紀では、学び続け、問い続ける姿勢が求められます。今年度の対話の会月例会では、会話、仕事、そして人生を面白くする上で欠かせない質問力について、レクチャーとワークと話し合いを通じて学びます。



スケジュールと月例会サブテーマ

第1回	2024年6月29日(土)	なぜ質問力で人生に差がつくのか？
第2回	7月13日(土)	なぜ対話は難しい？脳神経科学でわかったこと
第3回	9月16日(月)	好奇心！進化をもたらす根源的な力
第4回	10月12日(土)	コミュニケーション講座(仮)、特別ゲスト登壇
第5回	11月30日(土)	21世紀は「問い方」を知るリーダーの時代
第6回	12月	あなたの質問の引き出しを充実させよう！
第7回	2025年1月	価値という人生の羅針盤を手に入れよう！
第8回	2月	私たちはよき祖先になれるだろうか？

なお、予定は都合により変わることがあります。

参加申込とお問合せ

Webサイト <https://www.curiouswe.com/> (右QRコード)、またはメールで干場宛 hoshiba@multus.co.jp お願いします。



開催要領

会場	東京ウィメンズプラザ、東京都渋谷区神宮前5-53-67、03-5467-1711
時間	各回とも開場13:10、開講13:30、閉講16:30
参加費	一般の方2,000円、女性のための対話の会、日本キャリアカウンセリング研究会、ビューティフルエイジング協会、日本リフレクティング協会の会員の方は1,000円、当日会場にて申し受けます。
定員	25名
進行役	干場 進(ほしばすすむ)、公認心理師、産業カウンセラー、リレーショナルリーダーシップ研究会代表、女性のための対話の会共同会長 略歴：ソニー、三井銀行(現三井住友銀行、サンフランシスコ支店長他)、パソナ(理事)、東京電子専門学校(教師 兼 心の相談室)、東京大学卒

